

介護職員初任者研修 シラバス

事業者 医療法人光陽会医療介護福祉研修センター研修事業の名称 介護職員初任者研修講座

1 職務の理解（6時間）		
項目名	時間数	到達目標
① 多様なサービスの理解	2時間	これからの介護が目指すべき、その人の生活を支える「在宅におけるケア」等の実践について、介護職がどのような環境で、どのような形で、どのような仕事を行うのか、具体的なイメージを持って実感し、以降の研修に実践的に取り組めるようになる。
② 介護職の仕事内容や働く現場の理解	4時間	
合計	6	
2 介護における尊厳の保持・自立支援（9時間）		
項目名	時間数	到達目標
①人権と尊厳を支える介護	4.5時間	介護職が、利用者の尊厳のある暮らしを支える専門職である事を自覚し、自立支援、介護予防という介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点に立ち介護サービスを提供することの必要性を理解する。
②自立に向けた介護	4.5時間	
合計	9	
3 介護の基本（6時間）		
項目名	時間数	到達目標
① 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2時間	介護職に求められる専門性と職業倫理の必要性に気づき、職務におけるリスクとその対応策のうち重要なものを理解する。 介護を必要としている人の個別性を理解し、その人の生活を支えるという視点から支援を捉える事ができる。
② 介護職の職業倫理	1時間	
③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント	2時間	
④ 介護職の安全	1時間	
合計	6	
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携（9時間）		
項目名	時間数	到達目標
① 介護保険制度	3時間	介護保険制度や障害者総合支援制度を担う一員として、最低限知っておくべき制度の目的、サービス利用の流れ、各専門職の役割・責務について、その概要のポイントを理解できる。
② 医療との連携とリハビリテーション	3時間	
③ 障害者自立支援制度およびその他制度	3時間	
合計	9	

5 介護におけるコミュニケーション技術（6時間）		
項目名	時間数	到達目標
① 介護におけるコミュニケーション	3時間	高齢者や障害者のコミュニケーション能力は一人ひとり異なることと、その違いを把握してコミュニケーションを取ることが専門職に求められていることを認識する。 この認識を踏まえ、初任者として最低限の取るべき行動を理解している。
② 介護におけるチームのコミュニケーション	3時間	
合計	6	
6 老化の理解（6時間）		
項目名	時間数	到達目標
① 老化に伴うこころとからだの変化と日常	3時間	加齢・老化に伴う心身の変化や疾病について、生理的な側面から理解することの重要性に気づき、自らが継続的に学習すべき事項を理解している。
② 高齢者と健康	3時間	
合計	6	
7 認知症の理解（6時間）		
項目名	時間数	到達目標
① 認知を取り巻く状況	1時間	介護において認知症を理解することの必要性を認識し、認知症の利用者を介護する際の判断の基準となる原則を理解している。
② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	2時間	
③ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	1時間	
④ 家族への支援	2時間	
合計	6	
8 障害の理解（3時間）		
項目名	時間数	到達目標
① 障害の基礎的理解	1時間	障害の概念と ICF、障害者福祉の基本的考え方のほか、介護における基本的な考え方について理解している。
② 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎知識	1時間	
③ 家族の心理、関わり支援の理解	1時間	
合計	3	

9 こころとからだのしくみと生活支援技術（75時間）

基本知識の学習	項目名	時間数	到達目標
基本知識の学習	① 介護の基本的な考え方	3時間	<p>介護技術の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得し、安全な介護サービスの提供方法を理解し、基礎的な一部または全介助等の介護が実施できる。</p> <p>尊厳を保持し、その人の自立及び自律を尊重し、持てる力を発揮してもらいながらその人の在宅・地域等での生活を支える介護技術や知識を習得する。</p>
	② 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	3時間	
	③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	4時間	
生活支援技術の講義・演習	④ 生活と家事	3時間	
	⑤ 快適な住環境整備と介護	3時間	
	⑥ 整容に関連しこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3時間 演習 4時間	
	⑦ 移動・移乗に連したこころとからだのしくみと自立に向け介護	3時間 演習 4時間	
	⑧ 食事に関連しこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3時間 演習 4時間	
	⑨ 入浴、清潔保に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3時間 演習 4時間	
	⑩ 排泄に関連しこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3時間 演習 4時間	
	⑪ 睡眠に関したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3時間 演習 4時間	
	⑫ 死にゆく人に関したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3時間 演習 4時間	
	⑬ 介護過程の基礎的理解	4時間	
	⑭ 総合生活支援技術演習	演習 6時間	
合計	75		

10 振り返り（4時間）		
① 振り返り	2時間	研修全体を振り返り、本研修を通じて学んだことについて再認識を行うとともに、就業後も継続して学習・研鑽する姿勢の形成、学習課題の認識をはかる。
② 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	2時間	
合計	130時間	

